

～平成29年度版「法テラス白書」を発刊しました～

この度、日本司法支援センター（法テラス）では、昨年度（平成29年度）の法テラスの実績を取りまとめた「法テラス白書」を発刊いたしました。法テラス全体や各都道府県別の実績、業務概況のほか、トピックなども掲載し、平成29年度を振り返っております。

<トピック (P. 17～)>

平成30年1月24日開始、新たな援助の「実績」と「現場の声」

改正総合法律支援法の施行により、平成30年1月24日から開始した下記①・②の新たな援助制度につき、開始から約半年間の「実績」とともに、実際に制度を活用している担当者などのコラムを掲載して「現場の声」もお届けしています。

① 「特定援助対象者法律相談援助」

高齢や障がい等により認知機能が十分でない方を対象とした法律相談援助

② 「DV等被害者法律相談援助」

DV・ストーカー・児童虐待の被害にあわれている方を対象とした法律相談援助

<その他の業務概況>

1 外国人向けサービスのさらなる充実 (P.25)

フィリピン国籍の在留外国人が多いことを踏まえ、「多言語情報提供サービス」にタガログ語を追加しました（対応言語数：7か国語）。同サービス全体の利用件数は、平成28年度の2,496件から大きく増加して、過去最多の3,163件となりました。

2 拡充する犯罪被害者支援 (P.105～)

犯罪被害者支援の経験や理解のある弁護士の紹介数は増加傾向が続いており、平成29年度は1,700件を超えて業務開始以降最多を更新しました。利用案件の内訳を見ると、近年はDV案件に係る紹介が多く、4割を超えて推移しています。

3 頻発する自然災害への支援 (P.24, P.41等)

近年頻発する自然災害の被災者の方々に対し、積極的に法的支援を行っています。平成28年度に発生した「熊本地震」では、平成29年4月13日までの約10か月間で1万件を超える無料法律相談を実施しました。平成29年7月に発生した「九州北部豪雨」では、熊本地震での経験を活かし、災害発生後速やかに、よくある問合せとその回答を載せた「九州北部豪雨に関するQ&A」をHP上で公開するなどしました。

※ 参考（直近の動向）「平成30年7月豪雨（西日本豪雨）」、「平成30年北海道胆振東部地震」についても対応しています（詳細はHP参照）。

4 民事法律扶助利用件数、過去最多 (P.41～)

法律相談援助・代理援助の件数が業務開始以降最多を更新し、法律相談は初めて年間30万件を超えました。事件別内訳を見ると、相談・代理援助ともに、自己破産などの多重債務事件が増加しています。

本件に関する取材連絡先

日本司法支援センター本部総務部広報・調査室／電話：0503383-5348